

---

# 俺は死の夢をみる。

\* 真央 \*

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

俺は死の夢をみる。

### 【Nコード】

N6567Z

### 【作者名】

\*真央\*

### 【あらすじ】

死者は毎日増え続けてゆく。

救われることのないまま・・・。

## 11の世の変化（前書き）

ちよい怖く頑張ってみます。

## この世の変化

俺は今日まで普通に過ごしてきた。

ただの平凡な毎日を楽しく思ってた  
高校2年生の俺。

平和が一番だよなって  
いつも思ってた。

なのにあのニュースは  
止まらない。

ひたすらテレビに流れ出るあの事件。

”失踪者殺し”

急に失踪者が増えたこの頃。

失踪した者は必ず殺されて無残な姿でこの世に現る。

何故殺される。

何故失踪する。

何故この世から・・・いなくなる。

それはずっと闇の中。

警察にも答えが見つからないまま

犠牲者が増える毎日が刻々と過ぎ去ってゆく。

何があつたか理解されぬまま

俺は巻き込まれるのか？

なあどーなつてんだ!？

この世界は!!!

## この世の変化（後書き）

どーでしたか？

我がクラスメイト1人目の犠牲者。(前書き)

ここはこわくないな(笑)

我がクラスメイト1人目の犠牲者。

「今日は非常に悲しいことがありました。」

学園長は声のトーンをすぐ落としながら話していた。

「今日、2・5の館山たてやま 桐斗きしとくんが  
何者かにより殺害されました。」

静かに告げる。

講堂はざわめいた。

何で!?!はあ!?!などの声が大きく響く。

「静粛に。」

学園長がそう言ってもみんなは  
聞く耳を持たない。

「今、有名な失踪者殺しの犯行だと警察の方は  
おっしゃっていました。」

”失踪者殺し”

今ニュースで話題もちきりの話。

失踪したものが増え始め  
急に無残な姿で息途絶えてるといふ。

俺、さかき榊 しゅんや駿也には

一切縁のない話だと思っていたのに。

この可南架かなんか学園高等部の2 - 5。

まさかクリスマスまで  
死んでしまうなんて・・・

俺は思いもよらなかった。

我がクラスメイト1人目の犠牲者。(後書き)

よくわかんない展開突入(笑)

失踪者殺しは何者だ。  
(前書き)

久しぶりに更新(笑)

失踪者殺しは何者だ。

クラスメイトが殺される。

そんな事実を突きつけられる。

放課後、俺は教室にて  
夕日を眺めながら少しばかり考えていた。

何で桐斗が殺されたのか  
不思議で仕方なかった。

桐斗は俺の友達で  
明るく面白いやつだった。

少しだけ派手ではあったが  
犯罪などに手を染めていなかったやつなのに。

理由もなく

”失踪者”を殺すのが”失踪者ごろし”の特徴か・・・？

そんなんだったら

絶対目星つかないじゃん・・・。

絶対どこかに

共通点とかがあるんだ・・・。

これはなんですか  
確信に近かった。

そして俺は

桐斗を助けたいばかりに  
頭の知恵を振り絞った。

失踪者殺しは何者だ。(後書き)

疲れた(笑)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6567z/>

---

俺は死の夢をみる。

2011年12月30日02時45分発行